

# マイボトルでの水道水の 利用促進について

令和4年2月24日

大阪市水道局

# マイボトルでの水道水利用がおすすめなわけ

## ◆ SDGsの取組

- 国際的な取組の機運が高まっており、事業者として対応が必要

## ◆ 環境にやさしい

- 海洋プラスチックごみ・地球温暖化問題への対策

## ◆ コストが安い

- 水道水は経済性にすぐれ、ペットボトル水の利用より安価

## ◆ 意外といけてる大阪市の水道水

- 高度浄水処理による安全でおいしい水

# SDGsの取組

日本政府観光局（JNTO）の開催マニュアルでも、新しい課題と対策として、SDGsへの取組が挙げられている

## ■ 環境への配慮の取組例

- ① ペーパーレス：配布物の電子化、印刷物の廃止、アンケート等の電子化
- ② 廃棄物の削減：サイン看板の電子化、リサイクル可能な素材の利用
- ③ **プラスチックごみの削減**：ペットボトル不使用、マイボトル使用推奨、マイボトルの配布、**ウォーターサーバーの設置**、配布物のプラスチック不使用、ネームカードケースの回収・再利用
- ④ 飲食の配慮：食べ残しの削減、地産地消を原則とした環境負荷の低い食材の採用

## 大阪市水道局の「移動型給水スポット」

- ✓ カンタンに設置可能！
- ✓ 給水栓・電気さえあれば利用可能！
- ✓ 課題への解決策！

貸出をご希望の方は大阪市水道局まで  
ご相談ください（06-6616-5404）

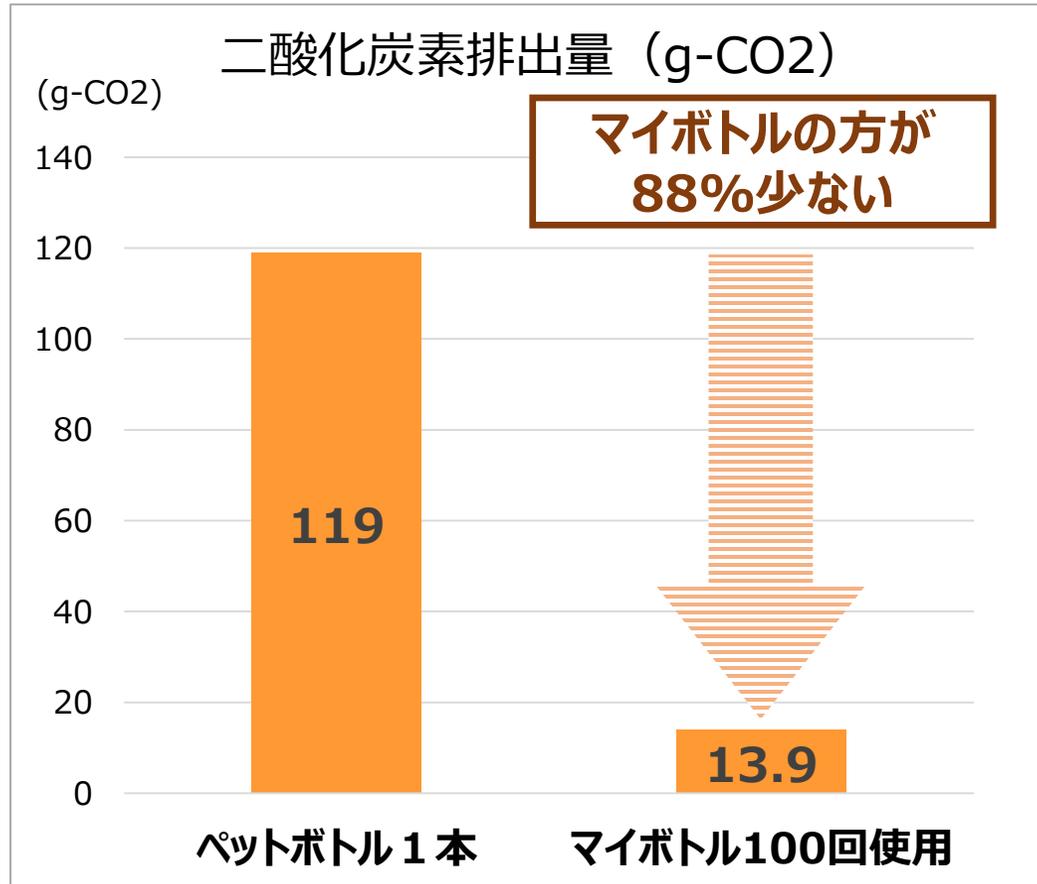


移動型給水スポット



イベントの様子

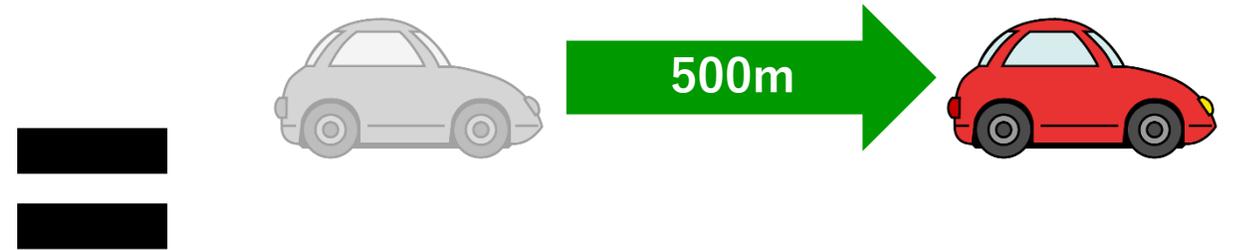
# 環境にやさしい



出典：環境省 リユース可能な飲料容器およびマイカップ・マイボトルの使用に係る環境負荷分析 運輸部門CO<sub>2</sub>排出量推計データ

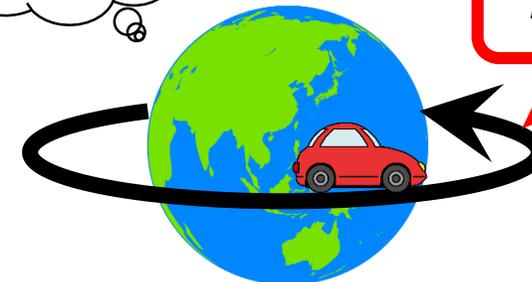
- ステンレス製のマイボトルを100回利用の1回あたりと、ペットボトルの利用（リサイクル率を62.3%）との比較
- 各ボトルの製造、販売、消費（マイボトルの洗浄）、廃棄（リサイクル）のライフサイクルの比較

自動車 500メートル走行時のCO<sub>2</sub>発生量を削減



日本のペットボトル販売本数**233億本**／年（！）  
をすべてマイボトルに置き換えると…

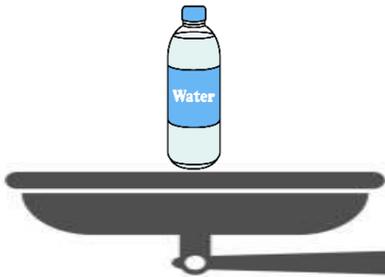
→**約116億km**走行分のCO<sub>2</sub>削減



**約29万周分！**

## お風呂（浴槽）5杯分 の水道水！

500mlペットボトル水



100円



一般的な家庭でみると、水道水は  
1リットルあたり約0.1円

これは、**100円**でおよそお風呂  
**5杯分**の水道水が使用できる  
安さ！

# 意外といけてる大阪市の水道水

大阪市の水道水は、**高度浄水処理システム**により、より安全でおいしくなっています！

- 高度浄水処理システムとは、強い酸化力のある**オゾン処理**と、かび臭の原因となる有機物やトリハロメタンのもとになる物質などを取り除く**粒状活性炭処理**を加えたものです
- 大阪市では、平成12年（2000年）に高度浄水処理水を市内全域に通水しました

大阪市の水道水は、

- ✓ **かび臭くない！**
- ✓ **トリハロメタンは大幅に減少！**
- ✓ **微生物に対しても安全性が強化！**

さらに

配水場での塩素注入により、**カルキ臭を低減**しています！

